

Toyota Hands-On Museum

星を見る会

☆最高の星空に大満足☆

2012年11月24(土)に「星を見る会」がありました。この事業は年4回予定され、プラネタリウムの解説の後、六所山の野外センターの望遠鏡で天体観測をするものです。今年度は、3回目にしてようやく天候に恵まれ、天体観測まですべてを無事に行うことができました。しかも、空の条件は最高で、満天の星空を見ることができました。月は、月明りで影ができるほど明るく、夜道でも懐中電灯が必要ないほどでした。

参加者は全部で60名でした。親子連れや家族が多く、望遠鏡を覗くたびに歓声が上がったり、感動したりしていました。特に、月と木星が人気で、何回も並び直して見る人もいました。

参加者からは「あんなに大きな望遠鏡は初めて見た」「月や木星が図鑑と同じように見えた」「とても感動しました」などの意見を多くいただきました。

次回は3月9日(土)に第4回があります。木星のしま模様、オリオン大星雲を観望する予定です。次回のみなさんの参加をお待ちしております。

【当日見た天体の写真】 ※実際に観望して撮影したものとは違う画像です。



月



木星

M31
(アンドロメダ銀河)アルビレオ
二重星M45
すばる

お宝たくさん発見!?

「砂の中から宝さがし」

のべ

187名参加

サイエンステラスで11月17日、24日に「砂の中から宝さがし」を行いました。顕微鏡を使い、川の砂からは「ガーネット」や「水晶」、海の砂からは「星砂」などの宝ものをさがします。講師は、愛知みずほ大学講師の川瀬基弘先生とアシスタントのお二人。2日間で、のべ187名が参加し楽しみました。

先生は、「大きいものを見つけたね」、「これはきれいな結晶だね」と声をかけながら、その子の年齢やスキルに合わせ、ピンセットの使い方の練習から始めるなど、きめ細かな対応をくださいました。

自分で探した宝ものに加えて残った砂、きれいな貝がらのおみやげ付きとあって、参加者の皆さんから、自然に笑顔がこぼれていました。



星空を見上げて⑯

★抜群の輝き 木星そして「すばる」に注目★

今年の冬は、地球と同じく太陽の周りを回っている惑星の仲間「木星」が非常によく目立っています。1、2月だと20時頃には頭の真上あたりで一際輝いています。一目で木星だと分かるので、是非注目してみてください。

そんな木星のすぐ近くには、日本では「すばる」でお馴染みのM45・プレアデス星団を肉眼で見ることができます。条件のいいところでは、肉眼でも6~7個の星の群れだというのがはっきりとわかります。ぜひ視力検査のつもりで、いくつ見えるか数えてみましょう。(ちなみにこれまでの最高は肉眼で25個という記録が残されているそうです。)

★3月の予告 『パンスタース彗星』★

2012年は天文現象が多く大変盛り上がりしました。そして今年2013年は肉眼で見える彗星が2つもやってきます。そのうちのひとつが3月に見ることができます。次回号に詳しく載せますので、みなさんも注目しておいてください。

くわしくはホームページをご覧ください。

URL <http://www.toyota-kagakutaikenkan.jp>

管理・運営：公益財団法人 豊田市文化振興財団



とよた科学体験館 (産業文化センター内)
〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町1-25
TEL (0565)37-3007/FAX (0565)37-3012